２０２２年６月９日
株式会社アルビオン
秋田県
東北電力株式会社

「株式会社アルビオン」にて再生可能エネルギーの地産地消を実現！
～「あきたＥネ！オプション水力１００％」による供給を開始 ～

株式会社アルビオン（本社：東京都 中央区、代表取締役社長：小林 章一、以下「アルビオン」）は、秋田県（知事：佐竹 敬久）および東北電力株式会社（取締役社長 社長執行役員：樋口 康二郎、以下「東北電力」）が共同で提供する 「あきたＥネ！オプション水力１００％」への加入を通じて、２０２２年６月１日より、地元秋田のＣＯ２を排出しない電気の使用を開始いたしました※。

これに伴い、同日、秋田県と東北電力からアルビオンへ認証書を交付いたしました。

「あきたＥネ！オプション水力１００％」は、秋田県内においてＣＯ２排出量削減に取り組む企業等に向けて、ＣＯ２を排出しない県営水力発電所の電気を供給することで、再生可能エネルギーの地産地消に繋げる取り組みです。

アルビオンは、「高級化粧品の第一人者として、本物志向に徹し、美しい感動と信頼の輪を世界に広げる」ことを経営理念に掲げ、人として企業として正しくあることを大切にしてきました。社員一人ひとりが地域社会に属する良き企業市民として、事業活動を通じ積極的に社会の継続発展に貢献することを追求し続けております。

アルビオンは、白神研究所を２０１０年に秋田県藤里町に開所して以来、廃園となった保育園の再利用や耕作放棄地の有効利用を進めるとともに、秋田県内の雇用拡大に努めてまいりました。

更に、同研究所の１施設として、自社栽培した植物エキスの製造、抽出技術研究、発酵技術研究を行う「抽出研究棟・ALBION Shirakami Vineyard ＆ Winery」を２０２１年に開設し、この度、「あきたＥネ！オプション水力１００％」に加入いたしました。

この度の加入をＣＯ２排出削減の一歩とし、これからも持続可能な未来のため、笑顔のためにアルビオンらしく社会に貢献してまいります。

秋田県および東北電力は、「あきたＥネ！オプション水力１００％」の提供を通じて、秋田県内で事業を営む企業等に対し、再生可能エネルギーの電気を供給することにより、企業価値の向上等による県内企業等の発展に貢献できればと考えております。

※株式会社アルビオン 「白神研究所抽出研究棟・ALBION Shirakami Vineyard & Winery」において
（山本郡藤里町大字粕毛字清水岱 1-1）

以 上

（別紙）「あきたＥネ！オプション水力１００％」の概要について

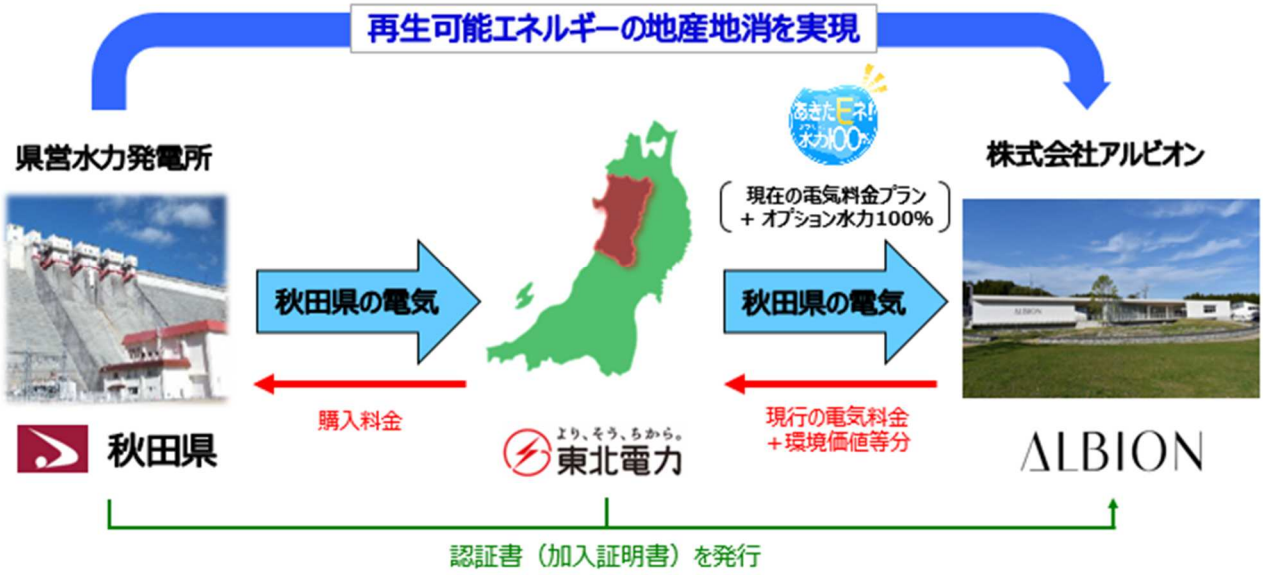
【お問い合わせ先】
株式会社アルビオン研究部 白神研究所 TEL0185(71)4181
秋田県 産業労働部公営企業課 TEL018(860)5012
東北電力株式会社 秋田支店企画管理部門（総務広報） TEL018(865)0565（報道）

（別紙）

「あきたＥネ！オプション水力１００％」の概要について

「あきたＥネ！オプション水力１００％」は、秋田県内で、ＣＯ２排出削減に取り組む企業等に向けて、ＣＯ２を排出しない地元秋田の県営水力発電所の電気を供給するプランです。

＜「あきたＥネ！オプション水力１００％」のスキームイメージ＞



■ 「あきたＥネ！オプション水力１００％」の特徴

✓ 電気の使用に伴うＣＯ２排出量ゼロを実現し、「地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）」の報告等にも活用いただけます。

✓ 秋田県内の企業等のお客さまを対象とした地産地消の電気料金プランであり、秋田県産の水力発電のご利用をＰＲいただけます。

以　上